

◎5月に行われた主な行事・取組を掲載します。

●5月上旬 『ぐっど じよぶ ちけっと』発行（学校だより5月号参照）

しっかりとあいさつしよう。ということで、あいさつがじょうずにできた児童に、先生から『ぐっど じよぶ ちけっと』を手渡しました。これを家に持って帰り、お家の人に見せ、一言コメントを頂き、各クラスにある『ぐっど じよぶ つりー』に貼ります。各クラスとも、大樹に育っています。これを機に、児童ばかりではなく、教員、保護者、地域一体となった『喜志の挨拶』を育てていきましょう。さあ、やってみよう！

●5月6日～7日 個人懇談会

4月26日～30日の家庭訪問に続いて行いました。コロナ禍において、家庭訪問と個人懇談会との選択制をとらせていただきました。どちらも短い時間ではありましたが、貴重なお話を聞かせて頂きました。今後の教育活動にいかしてまいります。なお、家庭訪問と個人懇談会の選択比率は、およそ4:6でした。来年度への参考にもさせていただきます。

●5月10日 縦割り班長会議

本校では、縦のつながりも大切にしており、1～6年生で縦割り班をつくり、行事や取組を行なっています。各班の班長が集まり、1年間の流れを確認しました。このあと、縦割り班遊びを予定しておりましたが、緊急事態宣言下のため延期となりました。

●5月11日 集団下校

同じ通学路を通る児童で班を組み、集団で下校しました。高学年の児童が、低学年の児童をリードし、危険箇所の説明をしながら、帰っていきました。また、これをきっかけに異学年で登下校を行う姿も見られるようになってきました。学年が違って、みんな喜志小学校の仲間です。つながりを大切にしましょう。

●5月14日 耳鼻科検診(1・4年)

各種検診が今後続きます。自分のからだの状態を知っておきましょう。また、検診の結果「通院・治療・精密検査」などが必要となった場合、保護者の皆さんは、お子さんを早急に受診させてください。

●5月18日 メッセージポスター掲示

新型コロナウイルスワクチン接種会場2か所に、富田林市立小中学校の児童生徒が描いたメッセージポスターが掲示されました。これは、医療従事者(エッセンシャルワーカー)の方や接種に来られた方々に向けた応援・連帯のメッセージです。喜志小学校のポスター(6年生)は、ニュース番組・新聞報道をはじめ、本市広報6月号の裏表紙を飾りました。

●5月27日 全国学力・学習状況調査(6年) 大阪府すくすくウオッチ(5年・6年)

一日かけてのテストは初めてとあって、少し緊張する様子もありましたが、コトリとも音がしないほど、集中して取り組んでくれていました。今後とも仲間と支え合って、授業や家庭学習に取り組んでいけるよう支援します。我々“チーム喜志”でも、授業づくり、学力保障をはじめとする校内外の研修や各種改善に積極的に取り組んでまいります。(調査結果は、国や府からの報告を受けて分析後にお知らせします。)

●5月28日 避難訓練(地震)

今回は、初期対応、避難経路確認、避難確認(人数点呼)を中心に訓練を行いました。「騒がない」「あわてない」「はしらない」そして「指示をよく聞く」についてもしっかりとできていました。その結果、避難指示から整列、点呼完了までは3分でした。自分の命も、仲間の命も、どちらもかけがえのない命。その命を守る行動を呼びかけました。